

令和5年度事務事業評価(対象:令和4年度実施事業) 集計表

R4年度の事後評価	① 必要性	①必要性の評価		
		件数	割合(%)	
		A:非常に高い	271	73%
		B:高い	86	23%
		C:ある程度認められる	12	3%
		計	369	100%
	② 達成度	②目標達成度の評価		
		件数	割合(%)	
		A:達成した(100%)	114	31%
		B:概ね達成した(80%以上)	213	58%
		C:達成できなかった(80%未満)	42	11%
		計	369	100%
	③ 実施内容・方法	③実施内容・方法の評価		
		件数	割合(%)	
		ア:余地が大きい	12	3%
		イ:ある程度余地がある	308	83%
		ウ:余地がない	49	13%
		計	369	100%
	部 に 偏 っ て い る か ④ 公平性	④公平性の評価		
		件数	割合(%)	
偏りがある		54	15%	
やや偏りがある		95	26%	
偏りがない		96	26%	
	非該当	124	34%	
	計	369	100%	
の 見 直 し の 余 地 ④ 公平性	④公平性の評価			
	件数	割合(%)		
	余地がある	73	30%	
	余地がない	32	13%	
	受益者負担がない	87	36%	
	非該当	53	22%	
	計	245	100%	

※④公平性「ii 受益者負担の見直しの余地」の率は、④公平性「i 受益者が一部に偏っているか」の「ア:偏りがある+イ:やや偏りがある+ウ:偏りがない」の合計を分母としている。

※割合は小数点以下を四捨五入しているため、各項目を足し合わせても100%にならない場合がある。

計画期間を通じての評価	課題	④公平性の評価	
		件数	割合(%)
	—:課題はほとんどない	37	10%
	○:ある程度課題がある	297	80%
	●:大きな課題がある	35	9%
	計	369	100%
	総合評価	総合評価	
		件数	割合(%)
	☆☆☆:順調	123	33%
	☆☆:概ね順調	226	61%
	☆:遅れ (対象外)	18	5%
	計	369	100%

今後の方向性	方向性		件数	割合(%)	
		現状のまま継続	269	73%	
		休止・廃止	0	0%	
		終了・完了	4	1%	
		見直して継続	84	23%	
		他事業と統合して継続	12	3%	
	見直し方針	重点化(拡充)	57	56%	
		手段を改善	34	34%	
		効率・簡素化	6	6%	
		その他	5	5%	
		計	369	100%	
	経営資源	事業費	増加	99	27%
			現状維持	260	70%
			削減	10	3%
		計	369	100%	
		労働量	増加	105	28%
			現状維持	258	70%
	削減		6	2%	
	計	369	100%		

※方向性を見直し方針の率は、「現状のまま継続」の一部+「見直して継続」+「他事業と統合して継続」の件数を分母としている。

※割合は小数点以下を四捨五入していること、方向性を見直し方針で複数項目を選択している事業があるため、各項目を足し合わせても100%にならない場合がある。